



# 平成30年度 結核関連予算案について

厚生労働省  
平成30年3月14日

## 平成30年度 結核対策関係予算案の概要

4, 784百万円(4, 778百万円) ※( )内は前年度当初予算額

### 結核患者入院医療費【負担金】

3, 149百万円(3, 141百万円)

都道府県、政令市、特別区が行う結核患者に対する入院勧告・措置に係る医療に要する費用の一部を負担することにより、結核のまん延防止、結核患者に対する適正な医療の普及を図る。

### 結核患者通院医療費【補助金】

357百万円( 359百万円)

都道府県、政令市、特別区が行う結核の通院患者に対する医療費の一部を補助することにより、結核のまん延防止、結核患者に対する適正な医療の普及を図る。

### 結核対策特別促進事業費【補助金】

257百万円( 257百万円)

都道府県、政令市、特別区が行う直接服薬確認療法(DOTS)等の推進に要する経費を補助することにより、結核患者の治療の完遂、結核患者の減少、結核のまん延防止を図る。

### 結核研究所補助【補助金】

421百万円( 421百万円)

公益財団法人結核予防会(結核研究所)が行う結核に関する医学的研究等及び結核対策指導者の養成研修並びに国際協力の推進に要する経費を補助することにより結核予防事業の向上を図る。

うち、ODA経費 17百万円

- ・結核肺疾患予防連合(IUATLD(民間連合/WHOへの技術支援もっている)への分担金)
- ・結核サーベイランス研究機関(TSRU)への分担金
- ・結核国際移動セミナー事業(バングラデッシュ、ネパール、タイ)

### その他

600百万円( 600百万円)

感染症予防事業費(負担金)、結核患者収容モデル事業(補助金)、医療施設近代化施設整備事業(結核病棟の改修など(交付金))、結核予防対策推進事業費(結核に関する会議の開催等(本省費))

## 平成30年度 WHO任意拠出金（結核関連）

50百万円

平成30年度のWHO任意拠出金は、結核対策事業に関連して0.5億円を予算案に計上。

### 主な活動内容

#### < 結核対策事業 >

##### ・ 結核対策機能強化促進事業

アジア地域を中心に結核対策を強化するため、我が国の持つ技術や知見等を提供し、各地域が抱える課題に対応した、診断から治療までの包括的な対策の強化に貢献する。

##### ・ 結核・HIV/AIDS対策機能強化保健基盤整備事業

アジア地域及びアフリカ地域における技術指導及び研修指導を実施する。

※いずれも、活動内容の詳細はWHOと調整中。